

土砂災害防止月間

6月1日から30日まで... 土砂災害防止月間です。土砂災害から生命を守るために日ごろから次の点に注意しましょう。

- 雨の降り方に注意しましょう。雨量情報や土砂災害警戒情報などに注意して、自主的な避難を心掛けましょう。
次のような各土砂災害の一般的な前ぶれを知っておきましょう。
土石流 山鳴り、立ち木の裂ける音、石のぶつかりあう音が聞こえる、雨が降るのに川の水位が下がる、川の水が急に濁るなど
地すべり 地面にひび割れができる、沢や井戸の水が濁る、斜面から水が吹き出すなど
がけ崩れ けがけからの水が濁る、がけに亀裂が入る、小石がパラパラ落ちてくる、異様な音がするなど
危険個所を知りましょう。
家の近くにある土砂災害危険個所を確認しておきましょう。
避難場所を
決めておきましょう。
いざという時の避難場所を家族全員で決めておきましょう。
逃げ方を知っておきましょう。
土石流のスピードは大変速い

地籍調査事業

地籍調査は法律に基づき、土地の境界などを調査し、登記簿の書き換えを行う事業です。本年度は左表の地域で実施し、説明会・現地立会い・閲覧などを行いますので、ご協力ください。

Table with 2 columns: 実施地域, 実施個所. Rows include 入来, 東郷, 祁答院.

*登記名義人変更の手続きはできません。

ライフジャケット着用が義務付けられました



4月1日から、航行中の小型漁船(漁船登録をしている20トン未満の漁船)に一人で乗船して漁労に従事する場合、ライフジャケットの着用が義務付けられました。

違反した場合は、6カ月以内の免許停止などの処分の対象となります。適切な着用をして「自

道路交通法が改正されました



6月1日から道路交通法が改正され、施行されました。主な改正点は、次の通りです。

らの安全は自ら守る」ようお願いいたします。
【問合せ】九州運輸局鹿児島運輸支局船員担当
099(222)5660

75歳以上のドライバーは、車を運転する時、高齢者標識(もみじマーク)を運転する車に表示することが義務付けられました。

全座席ベルト着用義務

後部座席を含む全座席シートベルト着用が義務付けられました。現在、県内では、全座席シートベルト着用「します・させます」運動を展開中です。交通ルールを守り、安全運転に心掛け、交通事故防止に努めましょう。

【問合せ】本庁防災安全課危機管理G(内線4941)

保健センターで実施する保健事業

Table with 4 columns: 地域, 月日, 時間, 内容. Lists health check events across various regions like 川内, 樋脇, 入来, etc.

出張健康相談

Table with 4 columns: 地域, 月日, 時間, 場所. Lists mobile health consultation events.

*近く実施予定の地域のみ掲載してあります。

問合せ先

- 本庁市民健康課健康指導G(すこやかふれあいプラザ内) 0996(22)8811
樋脇支所市民福祉課健康福祉G 0996(37)3111
入来支所市民福祉課健康福祉G 0996(44)3111
東郷支所市民福祉課健康福祉G 0996(42)1111
祁答院支所市民福祉課健康福祉G 0996(55)1111
里支所市民福祉課健康福祉G 0996(9)2311
上甕保健センター 0996(2)0391
下甕保健センター 0996(7)0380
鹿児島支所市民福祉課市民福祉G 0996(4)2211

芸能・イベント

昭和63年から20年間途絶えることなく開催している「むらづくり振興大会」があります。特徴は、農産物を競りで販売すること。威勢のいい掛け声とともに値段が競り上がり、落札したとたんかねが鳴らされる様子は心地よいものです。また、各自治会やグループが知恵を出し合い練習を重ねて出演する演芸では、小学校全児童の器楽合奏や歌、踊り、ダンス、女装した集団ありと、毎年おなかの皮がよじれるくらい大笑いします。抽選会もあり賞品やスポンサー賞を手に入れた笑顔で帰ります。

地区内に唯一残る、鳥丸上自治会に伝えられる伝統芸能「鷹踊り」は、年々踊り手の高齢化に伴い伝承が難しくなり、現在は鳥丸小学校の児童にも引き継がれ、運動会、敬老会などで披露されています。地元の芸能を受け継ぎ守ることもこれからの地区コミュニティ協議会の使命なのではないでしょうか。

地区コミュニティ会長 中ノ上 保さん



地区コミュニティ専事 野久尾 弘子さん



花ショウブ



宍野上山之迫の花ショウブは毎年きれいな花を咲かせてくれます。そろそろ見ごろですよ。

五色親水公園



冷たい水とスリル満点のジャンプ岩。夜はつり橋を五色のライトアップで幻想的な雰囲気にも照らし出します。

ふるさと満喫

東郷地域鳥丸地区編

鳥丸地区は大字鳥丸・宍野からなり、本市の北東部に位置し、六つの自治会で674人、289世帯、高齢化率34.4%となっています。県道阿久根東郷線が縦断、川薩広域農道「川薩グリーンロード」が横断し、市街地や阿久根市、さつま町方面へ行くのに便利です。春は川薩広域農道沿いで三つ葉つつじが満開に、初夏は地区内を流れる樋渡川、田海川に蛍が乱舞します。夏は清流田海川の「とうごう五色親水公園」で水遊びやキャンプを楽しむ子ども達の歓喜溢れる声がこだまします。秋は田の神ロードに真っ赤な彼岸花が咲き乱れ、黄金色の稲穂も頭を垂れる風景は風情があり、田の神さあと一緒にカメラに収める人もたくさん見掛けます。また、イチゴやブドウ、キンカンなどの観光農園もあり、地区外の方との交流も盛んに行われています。

二元氣ハツラツ鳥丸パワーを合言葉に自然・文化を宝と思ひ、共に学び、共に育ちみんな元氣な鳥丸です。季節ごとに変わる自然など見所いっぱい。

第29回

さて、地区コミュニティ協議会では地区民総参加による自主的な話し合い活動を基本に、誇りの持てる世代間交流を主としたむらづくりを運営方針に掲げ活動中です。スポーツ活動でベタンク・グラウンドゴルフ・ミニバレー大会などを開催しています。小学校と合同の運動会では、地元有志の指導の下、小学生・保護者らと一緒に緑門を作り花を添えています。また、高齢者や女性の地区行事や講座への積極的参加を促し世代間交流事業を定期的に行うほか、毎月各自治会で開催している高齢者のいきいきサロンでも仲間作りを深めています。本年、鳥丸小学校は児童28人でスタートしました。宅地の造成などをし、定住促進事業で地区の活性化を図ることが大きな課題です。子どもたちを大切な宝と思ひ、地区民みんなで育んでいくそれが自慢の鳥丸地区です。



彼岸花の真っ赤なじゅうたん和黄金色の稲穂のコントラストは最高です。



地区と小学校の合同運動会は懐かしい緑門でみんなを迎えてくれます。



むらづくり振興大会に出演しました！誰だか分かりますか？



小学生が引き継いでいる伝統芸能「鷹踊り」